

ほんとうのことはいつもみにくくてグロテスクだ。

高槻城公園芸術文化劇場 開館記念

劇研アクターズラボ+サファリ・P

私鉄沿線・B

第二回公演

森の の 童話

三部作

だからあなたも、知らないほうがいいんです。

桃太郎！

ヘンゼルとグレーテル！

赤ずきんちゃん！

▶ 日時 ◀

2023年12月

16日(土) 15:00- / 17日(日) 14:00-

▶ 会場 ◀

高槻城公園芸術文化劇場

南館 サンユレックホール

受付開始 | 開演40分前 開場 | 開演30分前 上演時間 | 100分を予定

作品の都合上、未就学児の入場はお断りさせていただきます。

森の童話三部作

みなさんご存知の童話「桃太郎」「ヘンゼルとグレーテル」「赤ずきんちゃん」を、
全く違う視点から捉え直した不条理三部作。

桃太郎に出てくる鬼は、果たして本当に悪なのか？
お菓子の家の魔女はなぜヘンゼルたちを襲ったのか？

赤ずきんちゃんにとって、おおかみとは本当にただ恐ろしいだけの存在なのか？

勧善懲悪の物語に深く踏み込んで、悪を生み出さずにはおれない人間たちの業を描きます。

出演

青木荘吾 / 河内千春 / 阪本林太郎 / 長沢一馬 / 久生悦子 / 山口亜矢子

料金

予約：一般2,000円 / 学生 1,500円
高槻文化友の会...劇場受付のみ 1,500円

*日時指定・自由席
*学生の方は、当日受付で学生証をご提示ください

当日：一律2,500円

ご予約・お問合せ

チケット発売中 | 劇団窓口



✉morino.dowa.ticket@gmail.com

TEL:080-1485-6805
(10:00~17:00)

チケット発売中 | 劇場窓口



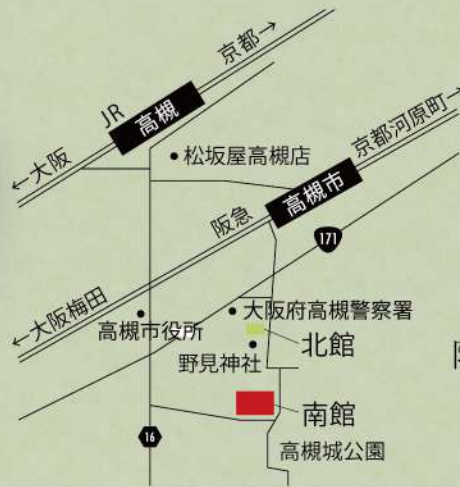
高槻城公園芸術文化劇場 南館1階
月曜休館 *祝日の場合は翌日

TEL:072-671-9999
(10:00~17:00)

アクセス

高槻城公園芸術文化劇場
〒569-0077 高槻市野見町6-8

阪急「高槻市」駅より徒歩約 8分
JR「高槻」駅より徒歩約13分



脚本・演出：山口茜

演出部：芦谷康介 / 達矢 / 佐々木ヤス子

照明：池辺茜

音響：森永恭代

(以上、サファリ・P)

舞台監督：下野優希

宣伝美術：いのまち (来来戸来)

制作：丸木伸洋 / 岡田真太郎

協力：シバイエンジン

主催：特定非営利活動法人劇研

共催：(公財)高槻市文化スポーツ振興事業団

サファリ・Pについて

2015年7月、利賀演劇人コンクール2015にて『財産没収』（作：テネシー・ウィリアムズ）を上演。優秀演出家賞一席を受賞。メンバーは芦谷康介、達矢、佐々木ヤス子、池辺茜、森永恭代、山口茜の6名。

物語に底流する作者の生い立ち、時代背景などを重視してテキストを紐解き、その中から選び抜いた最小限のテキストを抽出。パフォーマーに俳優とダンサーが混在していることを活かし、身体と最小限の舞台美術、最小限のテキストのみを使用し、文字だけで立ち上がっていた原作世界の、意外な、しかし間違いなくそこにある要素を立ち上げることを得意とする。2019年にFEMART Festival 7th (コソボ共和国プリシュティナ)、瀬戸内国際芸術祭秋会期にて『悪童日記』を上演。

私鉄沿線・Bについて

2021年7月にサファリ・Pのメンバーを講師として始まった劇研アクターズラボ+サファリ・P公演クラス。演劇経験の有無を問わず集まった幅広い世代の参加者によって構成され、高槻を稽古会場として活動中。団体名である「私鉄沿線・B」はメンバーの発案。団体名を決める話し合いは、自分の案を伏せ、それぞれが他人の案をプレゼンし投票して決めた。



高槻城公園芸術文化劇場

開館記念